

安全運転をお願いします！



今日も安全運行を目指します！



皆さんからの「ありがとう」に支えられています

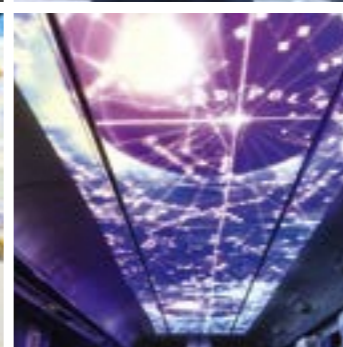


北越急行株式会社が運行し、上越市の犀潟駅と南魚沼市の六日町駅を結ぶほくほく線が、3月22日に開業から25周年を迎えます。本号の特集では、上越市民にとっても通勤や通学をはじめとする生活の足としての移動手段であるとともに、沿線地域の賑わいの一翼を担ってきたほくほく線について紹介します。

これからも利用者、沿線地域の皆さんに愛される鉄道を目指します



北越急行株式会社
代表取締役社長
小池 裕明さん



1日のスケジュール

21:30	20:13	19:30	16:00	14:15	9:05	8:38	7:30	6:40	6:00	5:15
自家用車で自宅へ	電車でうらがわら駅へ	退勤	乗務	休憩	乗務	出勤 点呼・引き継ぎ	電車で六日町駅へ	うらがわら駅着	自家用車で自宅出発	起床

運転士さんの とある1日



次の運転士に
引き継いでお見送り



いただいたお手紙
励みになります！



運行状況や注意事項を
確認し、運転開始！

路線図や業務マニュアル
など大事な書類を
持って出発！



ほくほく線の車両たち

一般タイプ【8両】HK100-1~7・10号車



ゆめぞらⅡ【2両】HK100-8・9号車



大地の芸術祭ラッピング列車
DAICHI【2両】HK100-101・102号車



ほくほく線って こんな鉄道！

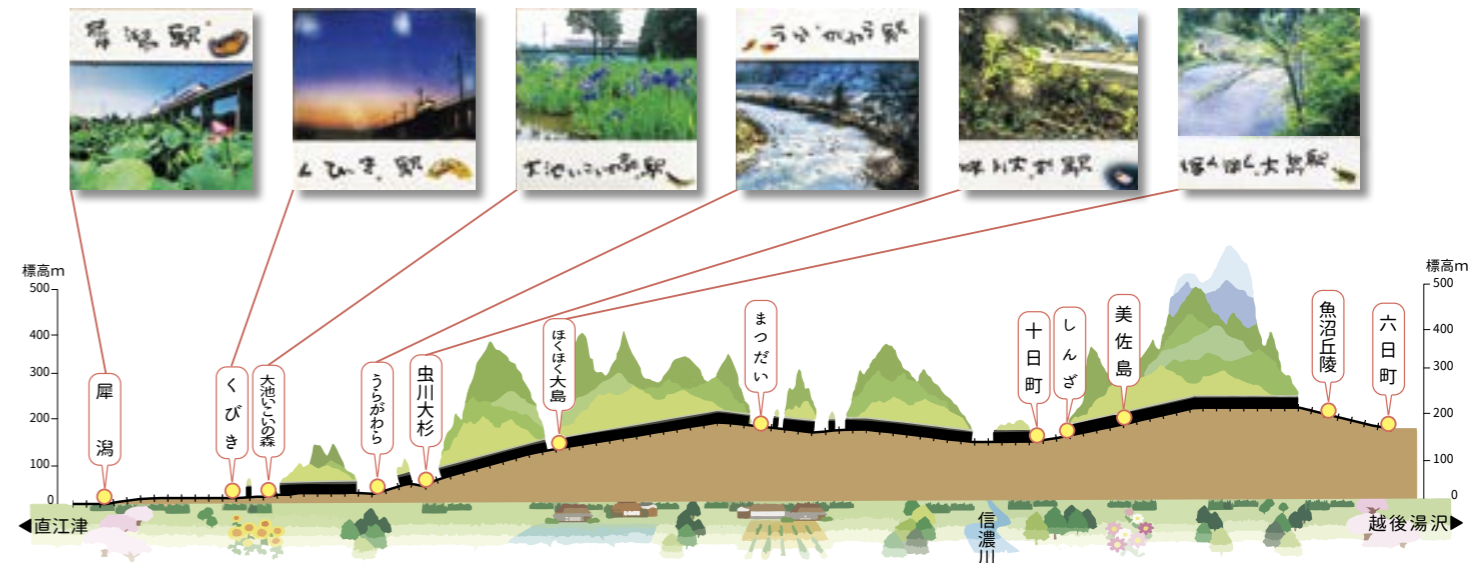
ファン多数！特急はくたか

上越新幹線と結節し首都圏と北陸圏を最短
時間で結ぶ特急列車として活躍(平成27年廃止)



沿線あれこれ

市内には6つの駅があります。写真に添えてある各駅の駅名看板は、開業10
年を記念して片岡鶴太郎さん(画家、書家)が書いたものです。



北越急行(株)へ就職した理由は？
もともと電車が好きだったというわけではななんです。生まれ育った地元・上越市に戻ってきたい、地域に貢献したいと思、上越と六日町を結ぶ地域に欠かせないほくほく線にとっても魅力を感じ、この会社で働きたいと思しました。

仕事をやる上でのやりがいは？
通勤や通学をはじめとして鉄道を必要とさせていただきお客さまの役に立てていることが誇りですね。お客さまから、「心からのアナウンスをありがとう」とお手紙をいただいたことが嬉しく、印象に残っています。

ほくほく線沿線でお気に入りの風景はどこですか？
くびき駅から犀潟駅の間、頸城平野が見渡せるところが一番好きです。特に直江津駅からの始発電車では、夏になると、とてもきれいな朝焼けを見ることが出来ます。また、虹もよく見ることが出来るのでおすすめですよ。

上越市在住運転士
本間さんに
聞いてみました！



主任運転士
本間 伸吾さん

ほくほく線のあゆみ

- 1931(昭和6)年 松代自動車会社創設者による頸城魚沼を結ぶ鉄道建設運動が始まる
- 1968(昭和43)年 六日町〜十日町間の工事実施計画認可、着工
- 1972(昭和47)年 十日町〜犀潟間の工事実施計画認可、着工
- 1980(昭和55)年 日本国有鉄道経営再建促進特別措置法施行に伴い、建設予算凍結、工事中断
- 1984(昭和59)年 沿線17市町村長が集まり北越北線の第三セクター設立準備会を発足、同年、北越急行(株)設立
- 1985(昭和60)年 北越急行(株)が地方鉄道業免許取得、工事施行認可、工事再開
- 1997(平成9)年 ・ほくほく線営業開始
・特急「はくたか」運行開始
- 2002(平成14)年 プラネタリウム列車「ほしぞら」運行開始(現在のゆめぞらⅡ)
- 2003(平成15)年 シアタートレイン「ゆめぞらⅡ」運行開始
- 2015(平成27)年 ・北陸新幹線開業に伴い、特急「はくたか」廃止
・えちごトキめき鉄道妙高はなつまライン直江津〜新井間乗入開始
・超快速「スノーラビット」運行開始



六日町駅ホームでの
「ほくほく線」開業式(3月22日)



北越北線第三セクター
設立促進上越大会の様子